

# サル痘：知っておきたいこと

サル痘は、サル痘ウイルスによって引き起こされる伝染病です。サル痘に罹患した人と密接に個人的な接触があれば誰でも感染のリスクがあります。

## サル痘はどのように感染する？

サル痘は、以下のような、密接・親密な接触、または/及び長時間の接触によって感染することが知られています。

- サル痘に罹患した人の発疹、かさぶた、体液が直接肌に触れる
- サル痘に罹患した人が使用した物や布に触れる
- サル痘に罹患した人の呼吸器分泌物に触れる

これは、以下のような行為が原因で起こる可能性もあります。

- 性交渉およびキス、マッサージ、抱擁を含む、その他の親密な接触
- 消毒や洗濯していない布や物(衣服、寝具、タオル、性具など)の共有
- 長時間(約3時間以上)、近距離で向かい合って話すなど、接近した対面での長時間の暴露
- 同居、ベッドの共有、サル痘に罹患した人の看病

サル痘に罹患した人は、症状が開始してから発疹が治り、かさぶたが剥がれ落ち、新しい皮膚が再生されるまでは、他の人に感染させる可能性があります。これには、通常2~4週間かかります。

妊娠中の人やサル痘に罹患すると、胎盤を通じて胎児にウイルスを伝播させる可能性があります。

サル痘は、短時間の会話、あるいはサル痘に罹患した人のそばを通るだけでは感染しません。

## サル痘の症状とは？

主な症状

発疹



発疹の特徴：

- 吹き出物、にきび、水ぶくれ、ただれ、かさぶたのような外見
- 性器、肛門、口、手、顔など、体中に現れる
- 一か所のみ、または全身に広がる場合もある
- かゆみや痛みを伴う(特に口の中や肛門の場合)

その他の症状

インフルエンザに似た症状



発熱/悪寒



倦怠感、筋肉痛、頭痛



リンパ節の腫れ

- 発疹が発症する1~4日前後に、インフルエンザに似た症状が現れることがある
- このような症状が全く出ない人もいます

感染者との接触後、通常5~21日後に発症する

## かかりつけ医の診察を受ける

体の一部に今までにないような、原因不明の発疹や病変がある場合。特に、サル痘の患者またはその疑いのある人と接触した場合は、注意が必要です。

## かかりつけ医がない場合：

- 公衆衛生局コールセンター (1-833-540-0473/ 8:00~20:30)に電話でお問い合わせするか、
- 最寄りの [Public Health Sexual Health Clinic](#) (公衆衛生性病クリニック)にお尋ねください。



QRコードを読み取って位置を確認してください

サル痘に関する詳細は、以下をご覧ください。

[ph.lacounty.gov/Monkeypox](http://ph.lacounty.gov/Monkeypox) 8/26/2022



COUNTY OF LOS ANGELES  
Public Health